

# 環境と気候の保護、エネルギー効率、持続可能性

## 私たちは環境と気候の保護、そして資源の経済的利用に取り組んでいます

高い環境基準の遵守は、カールツァイス財団の規約においてすでに企業目標として掲げられています。資源（エネルギーと水を含む）の慎重な使用、環境パフォーマンスの継続的な改善、エネルギー効率の継続的な改善は、私たちの事業活動の中心的な要素です。

私たちにとって何が重要で、それをどのように実行するのか：

事業活動において、私たちはCO<sub>2</sub>ニュートラル（Scope1と2の排出量\*）を目指しています。私たちのアプローチは、回避、削減、オフセットです。

環境への配慮、資源の経済的な利用、規制されたリサイクルと廃棄は、当社の企業理念の重要な要素であり、この主張は当社の事業活動や製品にも当てはまります。

これらの原則は、開発、生産、包装、出荷、顧客による使用、リサイクル、廃棄など、製品のライフサイクル全体を通じて重要な役割を果たします。加えて、建築施設や製品を計画する際には、環境問題、エネルギー効率、水の消費量も考慮しています。経済的実現可能性を考慮した資源利用の最大効率と、適用される関連法規の遵守は、当社にとって重要です。

ZEISSは、環境やZEISSの評判に悪影響を及ぼすことを避け、最小限に抑えたいと考えています。

\* スコープ1排出量：化石燃料（ガス、暖房用オイルなど）の直接燃焼によるCO<sub>2</sub>排出量。スコープ2排出量：化石燃料（ガス、暖房油、石炭など）の直接燃焼から再生される間接的なエネルギー購入（電気、地域暖房など）によるCO<sub>2</sub>排出量。

## 私たちがあなたに期待していること：

- » 資源（水、材料、電気など）を経済的かつ注意深く使用すること。
- » 規則に従い、環境に配慮した方法で廃棄物をリサイクルし、処分すること。費用対効果を維持しながら、作業エリアに関連した環境保護およびエネルギー効率対策を実施すること。
- » 潜在的な環境リスクを社内の担当者に報告し、環境破壊を防止すること。
- » 環境被害が発生した場合は、直ちに社内の担当者に連絡すること。
- » 環境保護とエネルギー効率が選定・評価基準の一部であることをサプライヤーに伝えること。

## ZEISSの志：

- » 私たちは持続可能な製品とバリューチェーンを創造します。
- » 技術的に可能な限り、閉鎖的な水循環を導入します。
- » 水域への環境影響を最小限に抑えます。
- » 私たちは、再生可能な資源からのエネルギー調達と、エネルギー効率の高い機器、製品、サービスの使用を支持します。
- » 私たちは環境およびエネルギー管理システムを運用し、それを発展させ続けます。
- » 私たちは、定義された環境およびエネルギー目標を達成するために必要な資源とデータを確保します。
- » 私たちは環境、気候、エネルギー、持続可能性に関する関連法規を遵守します。



Dr. Karl Lamprecht Susan-Stefanie Breitkopf Sven Hermann Stefan Müller Andreas Pecher Dr. Jochen Peter Dr. Markus Weber